

■理事長 別府武彦の文部科学省後援こころ検定®立ち上げの経緯



小学生時代に男の子らしさや女の子らしさへの理解に苦しみ、思春期になると周りとの違いや自身の性別との違和感で精神的に苦しみを覚える。

自分自身の性別の違和感や自身の性別である男性としての振る舞いが出来ず、周りからのからかいやいじめを体験し、その後の心理学への志を持つ。

青年期に自分自身がセクシャルマイノリティと自覚し自分自身で事業独立後、2006年に日本テレビ「オネエ☆MANS」のレギュラー出演をきっかけにメディア露出で全国へカムフラウト。

その後、更なる心理学への研究に力を注ぐ。心理学学習の啓蒙・普及により科学的根拠に基づいて解明することで、社会のストレスを軽減できると考え、“こころ教育”の名の下、誰もが一般教養として心理学を学べ、また心理学教育の啓蒙として「文部科学省後援こころ検定®」を立ち上げる。

【別府武彦プロフィール】

学校法人松永学園（名古屋お茶の水医療秘書福祉専門学院名古屋校）へ入職。学校法人松永学園グループ本部長、学校長を経て、ヒューマンホールディングス株式会社へフェロー職として入社。

同時期にバイオメディカルの専門学校（大阪バイオメディカル専門学校）の立ち上げや医療福祉分野の人材派遣事業の開発、医療福祉・心理関連通信教育講座の開発などの経験にて現在、医療・福祉・心理の教育プログラム開発や心理系学術団体を設立し、その団体での研究、臨床活動、教育教材の執筆を手掛ける。

以上